

10月です。神無月です。「無」には「の」の意味がありますので、神の月が正しい意味なのです。配信が遅くなって申し訳ありません。

TOPICS

今月の練習予定

ニューシネマパラダイス

# GENERAL PAUSE

## 今月の練習予定

10月の練習予定です。（施設が使えることを前提としたスケジュールです。）

月	練習日	合奏の時間	曲目
10月	6日	19:00~21:00	祭典の練習
	13日	19:00~21:00	河毛先生の合奏
	20日	19:00~21:00	祭典練習
	27日	19:00~21:00	河毛先生の合奏
11月	3日	18:00 ~	河毛先生の合奏 生涯学習センターふれあいホール
	10日	19:00~21:00	河毛先生の合奏
	13日		祭典当日

河毛先生の合奏の日程です。

10月13日、10月27日、11月3日、11月10日

11月3日の練習場所は生涯学習センターです。

祭典開催日

11月13日 12:30開場、13:00開演

今年の祭典も、入場時に名前、住所、連絡先を主催者に提出してもらいます。聞きに来てもらえる家族、友達にはチラシをお渡しください。

出演団体

男山中学校、男山第二中学校、男山第三中学校、男山東中学校、京都八幡高校 各吹奏楽部

和っ鼓、少年少女合唱団、和楽器アンサンブル三川、アンサンブルめいちゃん、クラインウインドオーケストラ、八幡市民吹奏楽団 11団体

## ニューシネマパラダイスのあらすじ

ローマで暮らす映画監督のサルヴァトーレは、シチリアの小さな村で青春時代を過ごした。ある日、その小さな村にあった映画館「パラダイス座」の元アルフレードの訃報に接します。

第二次大戦の終結から間もない頃、幼少時のトト（サルヴァトーレ）の村では、娯楽といえばパラダイスで映画を見るくらいしかありません。トトも毎日映画館に通っていました。トトの村では、いわゆる男女関係の描写は、検閲が入りカットさせられていました。映画に魅了されたトトは、映写室に入り浸り、アルフレードの映写機の操作を見様見真似で覚えます。

そんなある日のこと。映画館が全焼し、アルフレードは失明をします。やがて、トトは新しく立て直した「Nuvo Cinema Paradiso」で技師として働きます。

青年になると、トトはカメラを手に入れ映画を自分で撮影するようになり、初恋を経験し、徴兵されます。除隊後、アルフレードに「もっと外の世界を見てきなさい。」と言われ、ローマに旅立ちます。

30年経ち、映画監督として成功したサルヴァトーレは、アルフレードの葬儀に参列するため、村に戻るとその「Nuvo Cinema Paradiso」は閉館していました。そんな時、アルフレードがサルヴァトーレに残した形見の映画フィルムを渡されます。

## 編集後記

ニューシネマパラダイスのことを調べていると、オーストリアに留学しているピアニストが街角ピアノでニューシネマパラダイスを弾いている動画に行き当たりました。教会とオーストリアの街並みが曲想にマッチしているんですよ。 <了>